■広報いわむろ 第三二八号 平成元年（一九八九年）八月一日発行（毎月一回一日発行）■発行 岩室村役場■編集 総務課■新潟県西蒲原郡岩室村大字西中八六〇（〒九五三—〇一）■☎〇二五六—八二—四一一一(代)■印刷 北洋印刷㈱

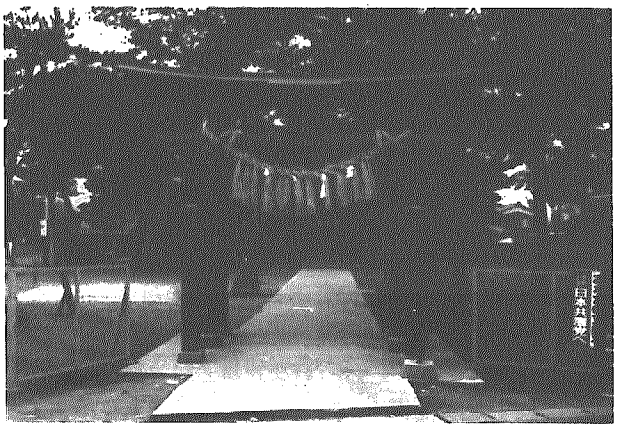
シリーズ 17

和納6区

# 下町情緒ただよう街

**夏場の楽しみの一つ——〝和納十五夜大祭〟も終え、いつもの静けさをとりもどした住吉神社。そこで、今月の「おじゃまします——地域情報ネットワーク」は、この住吉神社を中心に広がり、下町の人情味がいっぱい漂う和納六区におじゃましました。**

ここ和納六区は、和納地区で一番下手（しもて）（巻寄り）に広がる地区で、通称「下町（しもまち）」とも呼ばれ、住吉神社を中心に歴史と伝統がいきづく集落です。そもそも、ここ住吉神社は古くから地区民の守護神として信仰されるとともに、近郷近在の人たちが弥彦詣の途中、のどを潤す休憩所として賑わっていたといいます。



古くは弥彦詣の休憩所として賑わっていた住吉神社

それに、なんといってもこの地区で有名なのが、和納十五夜大祭で披露される〝棒使い〟〝神楽〟これは村の文化財にもなっており、古くからここ下町地区（五区、六区）の人たちが中心となり守り、受け継いできました。

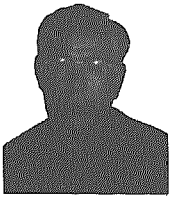
「六区の人たちは、昔から祭りとなると地区総出で参加したもんです。そのせいかどうか、地区の人たちは皆さん根っから陽気で、賑やかなことが大好きですね。そんな訳で、当然地区内交流も盛んです。それに何かをやるときの結束はすばらしい地区です」と地区内の雰囲気は最高と話す沖野区長さん。

今や地区民の健康と交流の場でもあるゲートボール

「それに六区は、下町ともいわれるように、下町情緒というか、昔ながらの下町気質がいまも残っている地区です」とも話す。

そんな伝統と下町情緒を漂わす——和納六区。現在、戸数は一〇四戸と和納地区でも大きい集落ですが、持ち前の陽気な気質と団結力で地区の活動や交流は他地区から羨望の的です。その代表の一つとあげられるのが、いまお年寄たちに大人気のゲートボール。これは昨年の広報いわむろ11月号でもご紹介しましたとおり、ここ六区では特に盛んで、その戦歴も大会に参加すれば常に上位入賞というほどすばらしい人たちばかりです。

「ゲートボールにはホント皆さん一生懸命です。その成績も大会のたびに入賞とすごいですよ。それにゲートボールは体を動かし健康にはもちろんですが、地区民同士のふれあいの場としてももってこいです」と話す区長さん。



和納6区区長
**沖野市郎さん**
(68歳)

それに、三〇代～四〇代の人たちが中心になっていろんなスポーツ大会やイベントなどに参加したり、子ども会の行事を催したり、若い人たちの活動や交流も盛んに行われています。「ホント六区では老若男女問わず皆さんスポーツや交流を通して楽しんでいます。それに区では、若い人たちの活動を応援しようと区費から補助も出しています。ですから、若い人たちの活動も年々盛んになってきています。特に子ども会を中心にした元旦マラソンやキャンプなんかは、いつも大盛況のようですよ」と嬉しそうに話す沖野区長さん。

そんな地区内交流が盛んな和納六区。いま、古い伝統を通した結びつきと新しいものを通したつながりが見事に合体した躍動感あふれる地区——それが和納六区です。

**和納6区ミニデータ**

(人口と世帯数)

| | |
|---|---|
| 人口 | 416 人 |
| 男 | 195 人 |
| 女 | 221 人 |
| 世帯数 | 104世帯 |

(平成元年7月1日現在)

## 岩室村体育協会20周年記念
## 村民オールスター24時間ソフトボール大会
## 参加チーム大募集

岩室村体育協会は、ことしで20周年を迎えます。そこで、生涯学習を推進している村とタイアップし、村民誰でも参加できるソフトボール大会を開催しますので、多数のチームの参加をおまちしています。チーム編成については、フリーですので職場、部落、サークル、男女混合、親子チーム（二重登録も可）などで申し込み下さい。試合時間、対戦チームなどについては、大会事務局で行い、実力が互角と思われるチーム同志の対戦となるようにします。■**とき**…八月十九日(土)午後七時～二十日(日)午後七時まで ■**ところ**…村民球場（雨天の場合中止）■**申込み・問合せ**…今月七日までに公民館へ。